（様式3）

契約事務取扱細則第40条に基づく随意契約に係る情報の公表

工事の名称、場所、期間、種別 又は物品等・役務の名称及び数量	経理責任者の氏名、名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の氏名及び住所	随意契約によることとした理由及び会計規程等の根拠条文	予定価格（円）	契約金額（円） （落札金額）（円）	落札率 （%）	公益法人の場合			再就職の役員の数 （人）	調達機関番号	所在地番号	品目分類番号	公告を行った日	備　考
								公益法人の区分	国所管、都道府県所管の区分	応札・応募者数						
在宅酸素療法装置受注業務	さいたま北部医療センター　院長　黒田　豊 埼玉県さいたま市北区宮原町1-854	R5年4月1日	帝人在宅医療(株) 埼玉県さいたま市中央区上落合２－１１－２７	患者における操作習熟性の観点から従来使用している機種の継続使用が安全確保上望ましい為	－	7,435,964	－									
在宅酸素療法装置受注業務	さいたま北部医療センター　院長　黒田　豊 埼玉県さいたま市北区宮原町1-854	R5年4月1日	フクダライフテック関東(株) 埼玉県さいたま市桜区田島１－１０−３	患者における操作習熟性の観点から従来使用している機種の継続使用が安全確保上望ましい為	－	5,233,528	－									
在宅酸素療法装置受注業務	さいたま北部医療センター　院長　黒田　豊 埼玉県さいたま市北区宮原町1-854	R5年4月1日	(株)サイサン 埼玉県さいたま市桜木町1-11-5	患者における操作習熟性の観点から従来使用している機種の継続使用が安全確保上望ましい為	－	2,243,911	－									
人材紹介　健診医師業務の委託	さいたま北部医療センター　院長　黒田　豊 埼玉県さいたま市北区宮原町1-854	R5年4月1日	メディカルプリンシプル社 埼玉県さいたま市大宮区宮町２－３５ 大宮ビル6階	紹介された医師の資質・能力を勘案し採用・処遇が決定した後に、紹介料が発生するため JCHO会計規定第52条4条に該当	－	3,016,200	－									
検査試薬単価購入契約	さいたま北部医療センター　院長　黒田　豊 埼玉県さいたま市北区宮原町1-855	R5年8月31日	アズサイエンス株式会社長野県 松本市村井町西2丁目3番35号	再度入札による落札者がなく、不落随契の交渉も不成立により、再公告入札実施。それ迄の間の、最低価格を示したものとの随意契約（3カ月）	－	2,307,763	－									
医薬品単価購入契約	さいたま北部医療センター　院長　黒田　豊 埼玉県さいたま市北区宮原町1-857	R5年9月29日	アルフレッサ(株) さいたま市北区宮原町1丁目205番地	再度入札による落札者がなく、不落随契の交渉も不成立により、再公告入札実施。それ迄の間の、最低価格を示したものとの随意契約（3カ月）	－	4,374,726	－									
医薬品単価購入契約	さいたま北部医療センター　院長　黒田　豊 埼玉県さいたま市北区宮原町1-858	R5年9月29日	メディセオ株式会社 東京都中央区京橋三丁目1番1号	再度入札による落札者がなく、不落随契の交渉も不成立により、再公告入札実施。それ迄の間の、最低価格を示したものとの随意契約（3カ月）	－	3,745,312	－									
医薬品単価購入契約	さいたま北部医療センター　院長　黒田　豊 埼玉県さいたま市北区宮原町1-861	R5年9月29日	東京薬品株式会社 東京都板橋区東坂下2-13-16	再度入札による落札者がなく、不落随契の交渉も不成立により、再公告入札実施。それ迄の間の、最低価格を示したものとの随意契約（3カ月）	－	1,107,572	－									
在宅酸素療法装置受注業務	さいたま北部医療センター　院長　黒田　豊 埼玉県さいたま市北区宮原町1-862	令和6年4月1日	帝人在宅医療(株) 埼玉県さいたま市中央区上落合２－１１－２７	患者における操作習熟性の観点から従来使用している機種の継続使用が安全確保上望ましい為	－	7,465,920	－									
在宅酸素療法装置受注業務	さいたま北部医療センター　院長　黒田　豊 埼玉県さいたま市北区宮原町1-863	令和6年4月1日	フクダライフテック関東(株) 埼玉県さいたま市桜区田島１－１０−３	患者における操作習熟性の観点から従来使用している機種の継続使用が安全確保上望ましい為	－	3,502,058	－									
在宅酸素療法装置受注業務	さいたま北部医療センター　院長　黒田　豊 埼玉県さいたま市北区宮原町1-864	令和6年4月1日	(株)サイサン 埼玉県さいたま市桜木町1-11-5	患者における操作習熟性の観点から従来使用している機種の継続使用が安全確保上望ましい為	－	1,135,200	－									